共和式魚巣ブロック「銀鱗」 NETIS登録

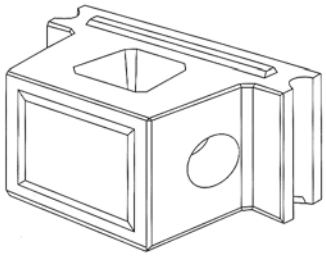
幾　何　学　　擬　石　　石　張（鉄平）

芸北地域事務所　柴木川　　広島市　大塚川　　広島地域事務所　石内川

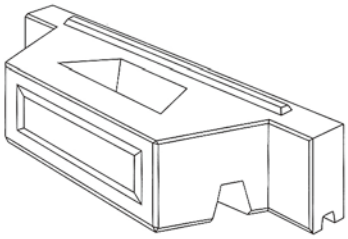
■特　　長

◇棲息する魚介類が活動しやすく、自由に出入りすることができます。
◇水流が減勢され、過流となって回動し、溶存酸素の増加をもたらします。
◇適度の陰影を構成し、水草や藻類の成育によい環境をつくります。
◇Ⅰ・Ⅱ型は大型で施工も簡単であり、工期は大幅に短縮できます。
◇Ⅲ型は積みブロックと組み合わせて使用することにより、経済的となります。

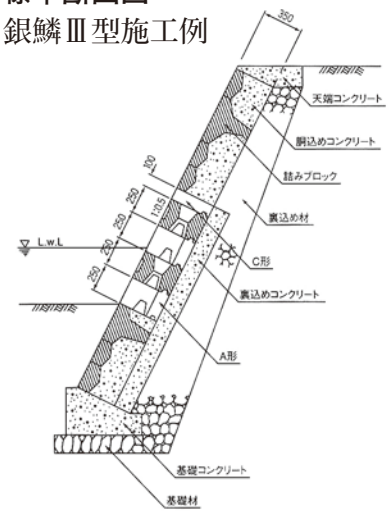
銀鱗Ⅰ・Ⅱ型



銀鱗Ⅲ型



標準断面図
銀鱗Ⅲ型施工例



呼　称		参考質量(kg)	単　価（円）			主要部寸法（mm）			使用区分	使用数(個／m²)
			幾何学	擬　石	石　張	幅	高さ	控長		
Ⅰ型	A　形	930	30,030			1,245	800	800	基本	1
	B　形	383	12,430			620	800	800	側端	—
	C　形	436	14,080			1,245	200	800	天端	—
Ⅱ型	A　形	411	13,640	15,510	29,370	995	500	600	基本	2
	B　形	176	5,830	7,730	11,000	495	500	600	側端	—
	C　形	196	6,490	7,210	13,840	995	150	600	天端	—
Ⅲ型	A　形	117	4,440	5,410	9,110	1,000	250	350	基本	4
	B　形	48	1,820	2,700	3,170	500	250	350	側端	—
	C　形	76	2,890	6,100	6,100	1,000	100	350	天端	—